

# 11月臨時会開催

緊急に議会の議決を必要とする案件が生じたため、十一月二十五日に十一月臨時会が開かれ、鎌倉市職員の給与に関する条例等の一部改正議案ほか二議案が市長から提出されました。審議の結果、総員の賛成により可決しました。主な議案の内容は次のとおりです。

●鎌倉市常勤特別職職員の給与に関する条例  
●鎌倉市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例

平成二十二年度の給与改定において、職員の期末勤勉手当の支給割合を引き下げることとを踏まえ、常勤特別職職員及び教育長の期末手当の支給割合を職員に合わせ、年間三・九五月に引き下げようとするものです。

●鎌倉市職員の給与に関する条例  
今年度の人事院勧告の内容を踏まえ、本市職員の給与について、給料月額、期末手当及び勤勉手当の額の引き下げ改定を行うとともに、五十五歳を超える職員に対する給料月額を支給に当たり、当月の間、その一定割合を減ずる措置

●鎌倉市職員の給与に関する条例  
今年度の人事院勧告の内容を踏まえ、本市職員の給与について、給料月額、期末手当及び勤勉手当の額の引き下げ改定を行うとともに、五十五歳を超える職員に対する給料月額を支給に当たり、当月の間、その一定割合を減ずる措置

●鎌倉市職員の給与に関する条例  
今年度の人事院勧告の内容を踏まえ、本市職員の給与について、給料月額、期末手当及び勤勉手当の額の引き下げ改定を行うとともに、五十五歳を超える職員に対する給料月額を支給に当たり、当月の間、その一定割合を減ずる措置

## 全員協議会

山崎浄化センターバイオマスエネルギー回収施設の整備にかかわる代替案について

今定例会前の十一月二十五日に議会全員協議会を開催し、市長から山崎浄化センターバイオマスエネルギー回収施設の整備にかかわる代替案について報告を受け、質疑応答がありました。報告の概要は以下のとおりです。

生ごみをメタン発酵させる山崎浄化センターバイオマスエネルギー回収施設の整備を見直すとしてきたが、新たな施設を建設せず、市民や事業者の協力をいただきながら、ごみ焼却量を削減する方策をまとめた。

この方策によれば、施設を建設するより費用が廉価で、環境負荷が少なくなるが、こ

# 議決された主な議案

十二月定例会会で可決した議案の主な内容は次のとおりです。

### 〔条例の一部改正など〕

●鎌倉市子ども会館条例の一部を改正する条例  
「かじわら子どもの家」の深沢小学校への移転に伴い、「深沢第一子ども会館」の名称を「深沢子ども会館」に、「深沢第二子ども会館」の名称を「富士塚子ども会館」に改めるもの。

●鎌倉市子ども会館条例の一部を改正する条例  
「かじわら子どもの家（すずめ）」の名称を「ふかさわ子どもの家（すずめ）」とし、施設の位置、定員を定めるとともに、「ふかさわ子どもの家（かなりや）」の名称を「ふじか子どもの家（かなりや）」に改めるもの。

●鎌倉市公共下水道事業受益者分担に関する条例の制定  
市街化調整区域の下水道整備における受益者の分担金を賦課・徴収するため、本条例を制定するもの。

●鎌倉市山崎浄化センターバイオマスエネルギー回収施設用地の指定  
土地の所在は、鎌倉市山崎浄化センター敷地内、面積は二万五千六百九十九平方メートル、取得価格は五億八千七百七十四円です。

●鎌倉市山崎浄化センターバイオマスエネルギー回収施設用地の指定  
土地の所在は、鎌倉市山崎浄化センター敷地内、面積は二万五千六百九十九平方メートル、取得価格は五億八千七百七十四円です。

### 〔指定管理者の指定〕

●鎌倉市市民活動センター（鎌倉市民活動センター）の指定管理者を特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議に指定

●鎌倉市勤労福祉会館（レイ・ウエル鎌倉）の指定管理者をレイ・ウエル鎌倉管理運営共同事業体に指定

●腰越漁港の指定管理者を腰越漁業協同組合に指定

●老人福祉センター及び老人センター、教養センター、今泉さわやかセンター、玉縄すこやかセンター、こゆるぎ荘）の指定管理者を社会福祉法人鎌倉市社会福祉協議会に指定

●鎌倉市知的障害者援護施設（鎌倉はまなみ）の指定管理者を社会福祉法人清和会に指定

●鎌倉市営住宅等の指定管理者を社団法人神奈川県土地建物保全協会に指定

●不動産の取得  
不動産の取得議案三件が提出され、審議の結果、いずれも多数の賛成により可決しました。

●鎌倉市山崎浄化センター用地  
土地の所在は、鎌倉市山崎浄化センター敷地内、面積は二万五千六百九十九平方メートル、取得価格は五億八千七百七十四円です。

### 〔補正予算〕

今定例会では、補正予算議案三件が提出され、審議の結果、一般会計は多数の賛成で、下水道事業特別会計及び国民健康保険事業特別会計は総員の賛成で可決しました。

●一般会計（第四号）  
歳入歳出いずれも七億五千七百三十万円を追加するもので、補正後の総額は五百八十八億三千四百七十万円となります。

●国民健康保険事業特別会計（第三号）  
歳入歳出いずれも一千四百一十万円を追加するもので、補正後の総額は百七十五億三千六百二十万円となります。

●固定資産  
市長から固定資産評価審査委員会の委員の選任について

●衛生費：日本脳炎予防ワクチンの接種に係る経費などの追加

●衛生費：日本脳炎予防ワクチンの接種に係る経費などの追加

●衛生費：日本脳炎予防ワクチンの接種に係る経費などの追加

化事業に伴う支障物件移設補償に係る経費、深沢地域国鉄跡地周辺における区画整理事業推進のための測量等に要する経費及び鎌倉風致保存会への寄附金等の経費の追加

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

●教育費：幼稚園就園奨励費補助及び来年度小学校で使用

## 本会議・委員会映像、公開中です！

鎌倉市議会では、本会議のインターネット中継に引き続き、平成22年9月定例会から、各常任委員会等についても中継を行っています（録画映像も見ることができます）。

本会議や実質的な審査の場である各常任委員会等を是非ご覧ください。



### 中継ページは、市議会ホームページから！

本会議・委員会の中継は、市議会ホームページ内、「会議中継システム」から生中継及び録画映像を見ることができます。

そのほか、本会議・委員会の日程のお知らせや市議会議員の紹介、議会の流れや議会用語等の解説、さらに「会議録検索システム」でこれまでの本会議や委員会の会議録を見ることができますので、どうぞご利用ください。

●鎌倉市議会ホームページはこちら！

<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gikai/index.html>

または、

鎌倉市議会

検索

## 編集後記

二〇二一（平成二十三年）初めての議会だよりをお届けいたします。今年「うさぎ」年、飛躍の年です。

松尾市長も年頭の挨拶で今年「挑戦する人」を支援・応援する行政を掲げられました。

市民の方一人一人が、自分らしい希望に向けて挑戦している町は、活気に溢れた魅力ある町になるはず。

都市計画の先駆者・後藤新平氏は「市民一人一人が市長」

「自治は市民の中にある」という言葉を残しています。これか

らは、地域が主役の時代です。鎌倉市議会では議会の「見える化」への取り組みの一環として、本会議に加えて委員会のインターネット中継を昨年からはじめました。主役である市民の皆様「読みやすく、わかりやすい議会だより」を今後も心がけてまいります。

（安川 健人）

### 議会広報委員会

- 委員長 中村聡一郎
- 副委員長 渡邊昌一郎
- 委員 安川 健人
- 委員 西岡 幸子
- 委員 飯野 眞毅
- 委員 太田 治代
- 委員 高野 洋一